

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等一覧（産業部会）

所 属	役 職	氏 名	令和元年度の3Rに向けた活動状況	令和2年度の3Rに向けた活動目標
			外食時の「おいしい食べきり」キャンペーン(12月～1月)における取組内容	
山形県環境保全協議会	会 長	鈴木喜代壽	<p>1 当協議会総会（6月5日）後の企業等交流会（懇親会）で参加者60名に対して、30・10（さんまる いちまる）運動を呼びかけた。</p> <p>2 やまがた環境展に出展。会員企業約200社へ出展依頼及び当日の参加を呼びかけた。</p> <p>3 「プラスチックごみ問題に関するセミナー」を開催した。</p> <p>・12月12日 山形自治会館601号室（参加者61名）</p> <p>・基調講演 「マイクロプラスチック汚染の現状、対策、国際動向」 東京農工大学農学環境資源科学科教授 高田秀重 氏 「プラスチックの資源循環及びバーゼル条約の改正について」 環境省東北地方環境事務所資源循環課</p> <p>○ ご提供いただいた、チラシ、ポスター、ポップを会員企業に提供した。</p>	<p>1 当協議会総会後の企業等交流会（懇親会）で、30・10（さんまる いちまる）運動を呼びかける。</p> <p>2 やまがた環境展に出展する。会員企業に出展及び参加を呼び掛ける。</p>
一般社団法人 山形県産業資源循環協会	会 長	黒澤利宏	<p>1 やまがた環境展で展示ブースを設置し、産業廃棄物処理工程パネルの展示、廃棄物全般についての環境クイズ、リサイクル自転車の来場者抽選会を行い、廃棄物に関する啓発を行った。また、リサイクル自転車を提供した。</p> <p>2 県の市町村ごとに設置されている不法投棄防止対策協議会に助成するとともに、原状回復作業に専門部会員が協力した。</p> <p>○ やまがた環境展調整会議において、料理をおいしく食べきるため、2010運動を呼びかけ、食べ残しを出さないように努めた。</p>	<p>○ 令和元年度の活動を継続していく。</p>

所 属	役 職	氏 名	令和元年度の3Rに向けた活動状況	令和2年度の3Rに向けた活動目標
			外食時の「おいしい食べきり」キャンペーン(12月~1月)における取組内容	
山形県商工会議所連合会	常任理事	阿部英弥	<p>1 コピー用紙や古紙などを分別し、リサイクル活動を行った。</p> <p>2 女性会を中心に3010運動を呼びかけ、周知を行った。 また、2月5日~6日に行われた、東北ブロック会議の親睦会においても、東北六県各所の専務理事様へ呼びかけを行った。</p> <p>3 商工会館にゴミ削減のポスターやパンフレットの掲示を行った。</p> <p>○ 女性会を中心に3010運動を呼びかけ、周知を行った。 また、2月5日~6日に行われた、東北ブロック会議の親睦会においても、東北六県各所の専務理事様へ呼びかけを行った。</p>	○ 昨年の取組を引き続き実施する。
山形県JA女性組織協議会	会 長	有海栄子	<p>1 食品ロスの削減に向け、「もったいない」を「ありがたい」に変えるフードドライブに取り組み、自宅で余っている食べられるけど捨ててしまう食品や使わない日用品の提供に協力した。</p> <p>2 また、会議や研修会を行った際は、昼食時に箸を持参し、割り箸の使用を控える「マイ箸運動」に取り組んでいる。</p> <p>○ ポスターおよびチラシを各JA女性部に配付し、キャンペーンを周知した。</p>	<p>1 引き続き、フードドライブに取り組んでいく予定。</p> <p>2 節電による環境保全、防災について考える取り組みとして「88運動」(パチパチ運動)をはじめ、家庭レベルで取り組みやすい環境保全運動に取り組んでいく予定。</p>
公益社団法人日本青年会議所 東北地区山形ブロック協議会	会 長	奥山恵治	<p>1 3Rに関する事業を開催(ブロック大会等)</p> <p>2 各地青年会議所(17青年会議所)で、ごみ削減運動の推進</p> <p>1 新年会並びに親睦会等で3010運動の呼びかけ</p> <p>2 食べ残しを無くすために注文数を減らしている</p>	○ ごみ削減運動の推進(継続)

所 属	役 職	氏 名	令和元年度の3Rに向けた活動状況	令和2年度の3Rに向けた活動目標
			外食時の「おいしい食べきり」キャンペーン(12月~1月)における取組内容	
山形県電機商業組合	専務理事	川口正男	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 省エネ家電マーケットモデル事業があり、エアコン・冷蔵庫のリサイクルが多かったため家電リサイクル法の推進を図った。</li> <li>2 組合事務局では、裏紙の利用とFAX用紙の出力削減。</li> <li>3 食事の伴う理事会及び役員会では、食品ロス削減を目指し3010運動を推進。</li> <li>4 地域電器店ではお客様へのレジ袋の使用を控えた。</li> </ol> <p>○ 理事会及び新春歌詞交歓会の時、3010運動を呼びかけた。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 家電リサイクル法の推進</li> <li>2 裏紙の利用とFAX用紙の出力削減</li> <li>3 食品ロス削減を目指し、3010運動を推進</li> <li>4 地域電器店でレジ袋の使用を控える</li> </ol>
やまがた女将会	理 事	工藤真理	<p>各旅館、一部旅館での取り組み例</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 宴会時の幹事様への呼びかけのお願い</li> <li>2 量より質の献立の検討</li> <li>3 ペーパーにおける歓迎看板の廃止</li> <li>4 割り箸の廃止</li> <li>5 売店包装の有無の伺いで包装無を促す</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 使い捨てのものの使用の検討</li> <li>2 宴会時の3010運動の呼びかけ</li> <li>3 資源リサイクルの活用(古紙、ダンボール、油等)</li> <li>4 廃棄食品の軽減へ取り組む(売店食品や食材在庫の少量化)</li> </ol>
一般社団法人 山形県建設業協会	会 長	澁谷忠昌	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会員企業や支部青年部による道路・河川の美化活動を実施している。</li> <li>2 会員企業や支部への案内や通知等は、ほぼ全てメールで配信しペーパーレス化している。</li> <li>3 会員企業においては、情報共有システムを用いて受発注者間の書類の簡素化、電子化に努めている。</li> <li>4 美しい山形・最上川フォーラムの会員として年会費を納め、行政、市民による県内河川の美化活動を支援している。</li> </ol>	<p>○ 引き続き令和元年度の事業を実施する予定。</p>

所 属	役 職	氏 名	令和元年度の3Rに向けた活動状況	令和2年度の3Rに向けた活動目標
			外食時の「おいしい食べきり」キャンペーン(12月~1月)における取組内容	
山形県再生資源商工組合	事務局	庄司里沙	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 定時総会時の会食事前オーダー</li> <li>2 会議資料の一部簡略化に伴うコピー用紙の削減</li> <li>3 シュレッダー処理の見直し声掛け</li> <li>4 各取引企業への廃棄物分別指導</li> </ol> <p>○ 各懇親会での食べ残しをしないように声掛けをしている。</p>	○ 令和元年度の事業を継続
山形県環境整備事業協同組合	理事長	丹野善将	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 廃棄物の適正な処理による環境負荷の低減 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物の適正処理の推進</li> <li>② 廃棄物の不法投棄の防止</li> </ol> </li> <li>2 宴会時の食べきり運動(3010運動)の呼びかけ</li> <li>3 裏紙の利用とFAX用紙の出力削減</li> </ol> <p>役員会の新年会において、3010運動の呼びかけとテーブルに運動PRの三角柱を置いて食べ残しを出さないように努めた。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 廃棄物の適正な処理による環境負荷の低減 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物の適正処理の推進</li> <li>② 廃棄物の不法投棄の防止</li> </ol> </li> <li>2 宴会時の食べ切り運動(3010運動)の呼びかけ</li> <li>3 裏紙の利用とFAX用紙の出力削減</li> <li>4 災害時体制の構築 <p>山形県との「災害一般廃棄物の収集運搬に係る協定書」に基づき、被災市町村及び関係団体と連携し、災害廃棄物処理体制を構築する。</p> </li> </ol>
公益社団法人 山形県食品衛生協会	会 長	長谷川正芳	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 食品衛生責任者養成講習会において、公衆衛生学の講義の中でごみ削減等について、理解を求めた。</li> <li>2 「もったいない山形協力店」について、食品衛生責任者養成講習会、山形県食品衛生推進大会、指導員の会議等において、協力店登録についてのPR、情報提供を行った。</li> </ol> <p>(協会での会食実績なし)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 食品衛生責任者養成講習会の公衆衛生学の講義の中でごみ削減等について理解を求めていく予定である。</li> <li>2 「もったいない山形協力店」について、食品衛生責任者養成講習会等の機会を捉えて、協力店登録についてのPR、情報提供を行う予定である。</li> </ol>

所 属	役 職	氏 名	令和元年度の3Rに向けた活動状況	令和2年度の3Rに向けた活動目標
			① 廃食油の回収と再利用 ② 牛乳パックの回収と再利用 ③ フリーマーケット・バザーの定期的な開催 ④ エコキャップ回収運動 ⑤ マイ箸持参運動 ⑥ アルミ缶・プルタブ回収運動 ⑦ ゴミ袋削減運動 ⑧ 生ゴミ堆肥化運動 ⑨ 食品ロス削減運動 ⑩ その他（普及啓発、環境教育など）	
山形県商工会女性部連合会	会 長	原 田 周 子	〇食品ロス削減運動	〇 各女性部で継続してエコ活動に取り組んでいく予定。
			1 印刷済みの用紙や古紙等を分別回収し、リサイクル活動に努めている。また、ゴミの分別も行い、ゴミ削減活動も行っている。	
山形県工業会	会 長	松 村 英 一	1 メールにてキャンペーンの周知を行った。 2 料理を提供する会議において、参加者数に応じた料理提供料を調整することで食べ残しを減らすよう努めた。	〇 引き続き、令和元年度の活動を周知徹底していきたい。